

ディベート教育の開始前と比べると 子どもたちへのアンケート※にも成果が！

※…児童生徒質問調査

ディベート教育を中心とした「考える力」の育成、さらには、ねやがわスタンダードにおける指導を通じて、学級全体で友だちと対話したり、考えを交流したりする機会を積極的に取り入れています。

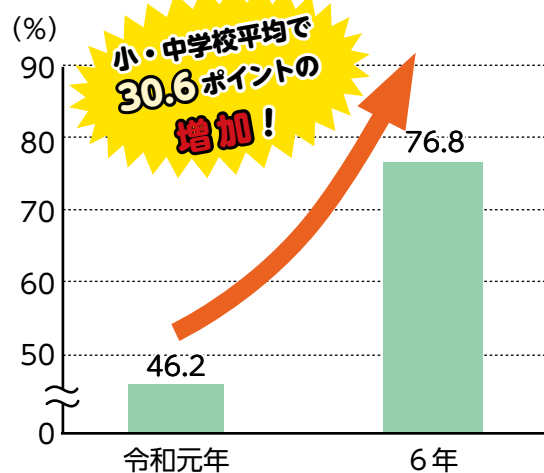
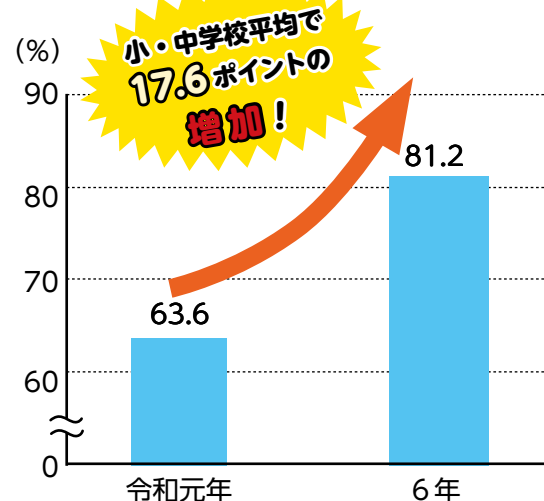
その結果…！

「話し合う活動を通じて考えを深めたり、広げたりすることができている」という質問について「あてはまる」と回答した子どもたちが増加！

ICT 機器を授業中の資料作成や情報収集などに効果的に活用し、発表のための資料づくりに取り組んでいます。

その結果…！

「自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる」という質問について「あてはまる」と回答した子どもたちが増加！



ディベート教育や道徳教育などを通じて「考える力」の育成をベースに、ねやがわスタンダードにより、認知能力や非認知能力を高め、確かな学力を育むことで、「考える力」を身につけたたくましく生き抜く子」を育てています。全児童・生徒に配布しているタブレット端末を活用し、自分の考えなどを表現・共有する活動や調べ学習などをとおして、「わかる」授業づくりに取り組んでいます。市独自の少人数学級や市が配置する各種人材などと連携し、個に応じたきめ細かな指導を行っています。

学力向上に向けた
市の取り組み

近年、市が独自に進めている

学力の定着が図られています

全国学力・学習状況調査及び学習到達度調査の結果

HP 5270 問 教育指導課 (☎813・0071)・総合教育研修センター (☎822・2126)

4月18日に小学校6年生と中学校3年生を対象に全国学力・学習状況調査、小学校2年生～5年生と中学校1・2年生を対象に学習到達度調査を実施しました。学年別・科目別の正答率を公表します(単位…%)。

この調査で、児童生徒一人ひとりの学力や学習状況を把握し、今後の指導や授業の改善に生かしていきます。

各市立小・中学校の結果は、市教育委員会ホームページで公表しています。

小学校

ディベート教育や、ねやがわスタンダード(市で統一された学習法)をとおして、国語では読み書きや「自分の考えを相手に伝える力」、算数では計算力や「データの活用」、求め方や理由を説明する力が身に付いており、**小学校は府内トップレベルとなりました。**

	国 語			算 数	
	市平均	国平均(府平均)		市平均	国平均(府平均)
2年生	74.5% ↑	72.0%	2年生	80.0% ↑	76.2%
3年生	74.1% ↑	72.8%	3年生	80.3% ↑	78.0%
4年生	73.1%	73.4%	4年生	75.3% ↑	72.1%
5年生	67.6% ↑	64.9%	5年生	69.4% ↑	64.0%
6年生	68.6% ↑	67.7%(65.9%)	6年生	66.1% ↑	63.4%(62.6%)

中学校

国語では、読解力や目的に沿って自分の考えを書く力が特に身に付いています。数学では、データの傾向を捉えたり、数学的な表現を用いて説明する力が育成されており、その結果、**中学校も府内で上位に位置しています。**

	国 語			数 学			英 語	
	市平均	国平均(府平均)		市平均	国平均(府平均)		市平均	国平均
1年生	61.7% ↑	61.3%	1年生	65.0% ↑	64.4%	1年生	75.4%	76.8%
2年生	64.3%	65.1%	2年生	56.5% ↑	54.7%	2年生	49.8%	52.7%
3年生	58.5% ↑	58.1%(57.1%)	3年生	52.0%	52.5%(51.4%)	3年生	47.4%	50.9%

※中学校3年生の英語は、学習到達度調査の結果。

小学校は府内トップレベル！中学校でも上位に位置しています！

5 寝屋川エンジョイマラソン 2025

HP 23979 寝屋川エンジョイマラソン実行委員会(文化スポーツ室内☎813・0074)

市内
小・中学生は
参加無料

令和7年

2月16日

午前9時スタート

場所
寝屋川公園内
※公道のコースはありません。

その他
参加者には参加賞あり、入賞者には表彰を行います。

申し込み
11月1日(金)午前9時から市ホームページ(下のQRコード)

「うまいもんマルシェ」で
グルメを楽しもう!



種別(会場)	部門など	参加費	定員
3 km (寝屋川公園内)	一般(65歳以上)	500円	100人
	一般(16歳以上)		100人
	中学生	無料※①	50人
	小学校6年生		100人
	小学校5年生		80人
1 km (陸上競技場内)	小学校1年生～2年生	無料※①	80人
1.5 km (寝屋川公園内)	小学校4年生		80人
	小学校3年生	500円/組	80人
	ファミリー (3歳～小学生未満の子どもと保護者18歳以上)		120人 (60組)
	ファミリー (小学校1年生～3年生と保護者18歳以上)		120人 (60組)
時間耐久リレー※② (陸上競技場内)	中学生以上 (1チーム4人～10人で構成) ※仮装での参加も歓迎	3,000円/チーム	200人 (20チーム)

※①市内在住・在学・市内活動団体に在籍している人は無料②競技時間は1時間で、トラック(1周400m)の周回数をチームで競います。

4 みんなで守ろう子どもの笑顔

重大な児童虐待「ゼロ」に向けて

HP 3196 こどもを守る課(☎838・0466)



11月は「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」として府内全首長も啓発ジャンパーを着用して児童虐待防止を訴えます。子どもの笑顔を守るため、改めて児童虐待について考えてみましょう。



虐待は 特別な家庭の問題 ではありません

いろいろな不安やストレスを抱えているところに「子どもが言うことを聞かない」「ほとんど一人で育児をしている」「周りに相談できる人がいない」などが重なれば、どの家庭でも起こりうるものです。



「しつけ」?それとも「虐待」?

身体への直接的な暴力だけでなく、子どもの心を傷つける発言をする、子どもの前で激しいけんかをする、衣食住の世話をしない、病院へ連れて行かないなども虐待です。保護者が「これくらい大丈夫」と思っている、子どもにも危険があったり、子どもが苦痛を感じていたりすれば、「虐待」です。

おや?と思ったら迷わず連絡を

相談や通告は犯人探しではなく、支援が必要な家族を救い、子どもの笑顔を守ります。連絡した人が特定されないように、法律によって秘密は守られます。

一人で悩まず、相談してください

赤ちゃんの泣き声にイライラするなど、「もうムリ」と心が叫んだら、安全確認のうえ一度子どもから離れて深呼吸・外の空気を吸う・誰かと話す・好きな音楽を聴くなど気分転換をしてください。

児童虐待の相談窓口・連絡先

児童相談所 虐待対応ダイヤル	☎189 (いちばやく) (24時間365日)
府中央子ども 家庭センター	☎828・0161 月～金曜日の午前9時～午後5時45分 (祝日・年末年始を除く)
こどもを守る課 こども相談	☎838・0466 月～金曜日の午前9時～午後5時30分 (祝日・年末年始を除く)
子どもの 虐待ホットライン	☎06・6646・0088 月～金曜日の午前11時～午後4時(祝日・年末年始を除く)
子どもの 人権 110 番	☎0120・007・110 月～金曜日の午前8時30分～午後5時15分 (祝日・年末年始を除く)

妊産婦の相談窓口・連絡先

子育て支援課	☎838・0374
にんしん SOS	☎0725・51・7778 月～金曜日の午前10時～午後4時 日曜日の正午～午後6時(祝日・年末年始を除く)
妊娠・出産・ 子育て電話相談	☎06・6775・8894 月～金曜日の午前9時～午後5時(祝日・年末年始を除く)

知っていますか? ヤングケアラー

「家族の介護や日常生活の世話を過度に行っていると認められるこども・若者」のことをいい、本来「子どもとして過ごす時間」と引き換えに家事や家族の世話をしていることがあります。

「自分はヤングケアラーかもしれない」「近くにヤングケアラーではないかと思う子どもがいる」とときには、一人で悩まず、相談してください。

ヤングケアラーの相談窓口・連絡先

こどもを守る課 こども相談	☎838・0466 月～金曜日の午前9時～午後5時30分 (祝日・年末年始を除く)
------------------	---